

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和5年1月末現在
男 15,557人
女 15,450人
総人口 31,007人
世帯数 13,327世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.127 サネカズラ
(アウストロバイレヤ目 マツブサ科)
学名 *Kadsura japonica* (L.)Dunal

写真・文 安 昌美

▼サネカズラとは、サネカズラは、暖地の山野に生える常緑のつる性木本で、全体無毛です。葉は互生で、若い枝は赤みを帯び、粘液を含んでいます。赤く熟する球状の集合果が目立ちます。サネカズラ(実蔓)はこのことに由来するのではと思われています。球状に発達した花托に粒状に着いているのが個々の果実です。果実は液果で、中に種子があります。花は7、9月頃に咲きますが、あまり注目されないようです。花は単性花で雄花、雌花があります。さらに雄株、雌株のある雌雄異株です。まれに同株もあるそうです。鉢植えや垣根に沿って植えられることもあります。国内では本州(関東以

西)、四国、九州、沖縄に分布し、国外では韓国(済州島)、台湾に知られています。茨城県では平地部から山麓部に知られ、北部の山地には見られませんが、福島県ではいわき市には生育しています。宮城県のデータは栽培品からの逸出とされています。茨城県では各地のスギ林下などに生育しており、私の野帳には馬渡、大戸、下雨ヶ谷、蕎麦原、常井、中石崎、宮ヶ崎などの記録があります。

▼原始的な被子植物? 1980年代から多くの被子植物のDNAの塩基配列の情報などが得られ、分子系統が解明されてきました。2009年に発表されたものでは、サネカズラの含まれる目はアンボレラ目、スイレン目などと同じく基部被子植物とされ、現生の被子植物の中で最初に分かれたグループとされています。

また、サネカズラは古くから歌にも詠まれ、百人一首には「名にし負はば逢坂山のさねかずら人に知られて来るよしもがな(三条石大臣)」が選ばれています。「小寝」との掛詞になっており、風流な歴史を持つ植物としての一面があります。

ちびっ子アート 飯沼こども園



「うちゅうたんけんをしたよ」
いとう ゆうき (6歳)



「きょうりゅうとなかよし」
さかい あきひろ (6歳)